

**不適合情報**

2019年3月7日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

## 1. G I グレード 0件

## 2. G II グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	原子炉安全の観点から見たグレード
1	3号機	主蒸気配管水張り作業時、主蒸気配管閉止器具操作装置の配管継手部から水の漏えい(汚染あり、 $2.9 \times 10^4$ Bq、約3.2リットル)を確認した。拭き取り実施済み。当該事象の原因を調査。 【2019年2月28日公表済み】 <a href="http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/press/pdf/2018/31022801p.pdf">http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/press/pdf/2018/31022801p.pdf</a> 原因調査の結果、閉止器具操作装置ベントホースの排水先が作業手順で明確になっておらず、所定の排水口に敷設されていなかったことを確認した。 【2019年3月14日公表済み】 * 2019年3月18日再審議にてグレード変更(GⅢ→GⅡ、保守管理ミスがあったと判断)	2019/02/28	GⅢ以下

## 3. GⅢグレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	5号機	原子炉補機冷却海水系ポンプの点検時、循環水ポンプ(A)(B)(C)計器架台入口弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	2019/03/04	
2	5号機	海水熱交換器建屋海水ストームドレン処理系排水槽ポンプ吐出弁の弁棒付け根部に微量な水の滲みを確認した。受けパン設置済み。当該弁を点検・修理。	2019/03/01	